

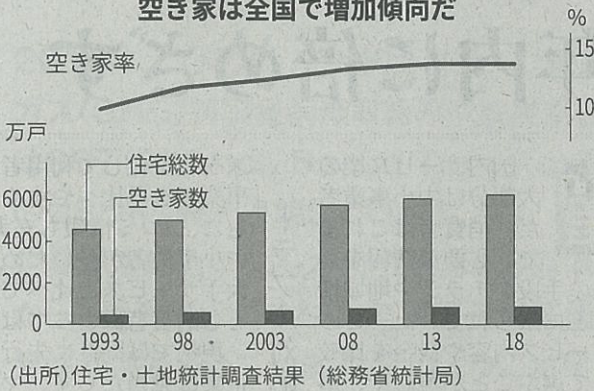
大阪府宅建物取引業協会泉州支部は、大阪府南部で空き家の活用を目指して地域の起業家を育てる取り組みを始めた。大阪府南部でも空き家の増加は課題となっている。育成した起業家が空き家を活用して起業すること、空き家減を目指す。他県でも不動産流通の立場を生かして空き家の管理や活用に取り組みむ宅建協会は増えてきた。

1月7日、大阪府泉佐野市の関西国際空港から近いホテルの会議場。「母国のフィリピンから来る外国人労働者を支援したい」「教師歴を生かして子どもの居場所をつくる」。6人の起業家の卵が空き家を使ったビジネスプランを熱弁する発表会が開かれた。



夏から考え抜いたビジネスプランを6人が発表した（大阪府泉佐野市）

空き家は全国で増加傾向だ



大阪宅建協など経営指南

「AKIYAカレッジ」は国土交通省の「空き家対策の担い手強化・連携モデル事業」に選ばれ、19年から始まった。宅建協会が創業を支援する取り組みは珍しい。思い切った取り組みを実施する背景には空き家が増える中でも「持ち主がトラブルなどを恐れて利用に積極的でない」（大阪府宅建協会泉州支部）ことがあった。

協会では空き家を減らすため、17年ごろから空き家の活用に向けて行政や関係者を巻き込んだ話し合いを重ねてきた。今回の取り組み

は国土交通省の「空き家対策の担い手強化・連携モデル事業」に選ばれ、19年から始まった。宅建協会が創業を支援する取り組みは珍しい。思い切った取り組みを実施する背景には空き家が増える中でも「持ち主がトラブルなどを恐れて利用に積極的でない」（大阪府宅建協会泉州支部）ことがあった。

協会では空き家を減らすため、17年ごろから空き家の活用に向けて行政や関係者を巻き込んだ話し合いを重ねてきた。今回の取り組み

は国土交通省の「空き家対策の担い手強化・連携モデル事業」に選ばれ、19年から始まった。宅建協会が創業を支援する取り組みは珍しい。思い切った取り組みを実施する背景には空き家が増える中でも「持ち主がトラブルなどを恐れて利用に積極的でない」（大阪府宅建協会泉州支部）ことがあった。

協会では空き家を減らすため、17年ごろから空き家の活用に向けて行政や関係者を巻き込んだ話し合いを重ねてきた。今回の取り組み

（金岡弘記）

空き家活用で起業家育成

地元
地域
インドネシア
タイ
オーストラリア



には全国500カ所への設置を目指す。仮想現実（VR）ゴーグルによる「バーチャル内見」機能。報が検索できるほか、テレビ電話で同社スタッフから詳細の説明などの接客が受けられる。